



\* 画像はGoogle Designerで制作しております。

◆新プロジェクトが始まります◆

遠く離れた2カ国の  
子どもたちが描く「将来の夢」

~ 夢を通してつながる  
タンザニアと日本 ~

●このプロジェクトは、以下の助成金のサポートを受けて運営されます



この事業は、日本の子どもとタンザニアの子どもの文化的国際交流です。特にタンザニア、マラ州の公立小学校では、子ども同士の初めての国際交流になります。まだ、TOFA 以外の日本人（アジア人）を見たことがない子どもも非常に多く、自分自身と同じ年齢層の子どもがどういう夢を持っているのか、どのような環境にいるのか、彼らは非常に興味深いことだと感じています。そのような地域で、遠い国日本の子どもの環境を知ることが出来ることは広い世界を知る一步になると考えています。

また、生徒だけではなく、先生も教材としてパステルを使うのは初めてです。日本からの支援によって、教材不足が続く地方部で新しい手法の教育機会が与えられることは、日本ではあまりピンと来ないかもしれませんが、非常に画期的なことです。展示イベントを行う小学校での子どもや教員、保護者の学習意欲向上につながることは間違いありません。

実際に今までの TOFA での支援では現地の教員だけではなく、マラ州の教育委員会の構成メンバー、保護者、村や区などの行政官、現地メディアなどとも交流を深めています。今回のイベントも日本の支援で新しい教育手法が試されることに注目されると考えています。タンザニアでは、公立小学校の成績優秀な学校へは、国からの補助が出て校舎建設などに充てられることがあるため、実際にイベント後の成績アップに注目したいと考えています。

一方で、日本国内に目を向けるとアフリカに政治的に力を入れている報道が多いもののアフリカ諸国を知らない人々は多いです。タンザニアの片田舎と日本の子どもによるパステル描画「将来の夢」の発表を通して、遠く離れた国に親近感を持ってもらえることになると考えています。



Talk Our Future from Africa

特定非営利活動法人 NGO TOFA